



皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊の渡辺です。

今月の集落支援だよりでは、小屋集落でのかたくりの盗掘被害についてと弥生集落の訪問の様子についてお届けします。



地域おこし協力隊 集落支援担当

渡辺 貴洋 隊員

西会津町にはイベントが盛りだくさん

西会津では年間を通して、たくさんさんのイベントが開催されています。それは、四季を感じられるものから、地域の資源をアイデアによって活かしたもので多様です。

最近では、町内イベントの中止が相次ぎ、とても残念に思います。ですが、その分町内外から人が集まり地域で交流する機会があることの大切さや楽しみを改めて気づかされています。そして、そうした交流の機会に恵まれているのもこの町の魅力の一つだと

感じます。

イベントを通じた人との交流ができない現状の中、もどかしい気持ちがありますが、また人がにぎわうことができ、日が来るのを待ち遠しく思っています。

白いかたくりの花の盗掘被害が発生

小屋集落で、数万本に1本現れるとされる珍しい白色のかたくりが盗掘の被害に遭い



左：白いかたくり、右：通常のかたくり (平成31年撮影)

ました。

今年には新型コロナウイルスの影響で「かたくり鑑賞会」が開催中止を余儀なくされた中で、さらに集落の人たちやここに来る人たちの楽しみが奪われたことが大変残念でなりません。昨年の鑑賞会の際に見つかった花だっただけに、集落の皆さんは今年も見られることを心待ちにしていました。



→白いかたくりの盗掘現場

弥生集落への訪問

今年の春は少雪の影響もあり、雪解けが早く進みました。そのため、例年より早く弥生集落に住民が戻ってきました。集落に人が生活しているだけで集落の雰囲気も違って見えてきます。

戻ってきた住民たちは「住み慣れた集落での生活の方がほうがいい」と話していました。帰ってくる場所があり、話す相手がいることに安心した様子でした。

さっそく、集落の人同士でお茶のみをしながら話している様子を見て、集まって人と話すことが日常の楽しみの一つになっていることがうかがえました。

また今年も、弥生集落の人の顔を見ることができて嬉しく思います。



弥生集落の訪問の様子